

作成日
2024年5月14日 第1版作成
2025年6月10日 第2版作成

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院救急科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：救急隊による呼吸管理が心不全傷病者にもたらす影響

1. 研究の概要

【研究責任者】

宮崎大学医学部 病態解析医学講座 救急・災害医学分野 落合 秀信

【主任研究者】

宮崎大学医学部 病態解析医学講座 救急・災害医学分野 田之畑 李菜

2. 目的

心不全とは何らかの原因により心臓のポンプ機能が低下して全身に血液を送り出せなくなった状態のことであり、治療には呼吸管理や薬物療法等が行われます。一方、救急現場では救急隊により酸素マスクを用いた酸素投与または Bag Valve Mask (BVM) を用いた補助換気のいずれかが実施されます。心不全状態の患者さんに対して救急隊が行った呼吸管理の違いによって当院に搬送された際の患者さんの状態にどのような影響があるかについて研究を行います。

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から 2026年3月31日まで

4. 対象者

2018年4月から2024年3月に救急車で本院救命救急センターに搬送され、心不全の治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、患者さんの基本情報、病院前および救急搬送時のバイタルサイン、身体所見、検査結果、医療介入の有無、入院後の経過等の内容等を利用させていただき、これらの情報をもとに救急隊による呼吸管理が心不全の患者さんにもたらす影響について検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

作成日
2024年5月14日 第1版作成
2025年6月10日 第2版作成

8．個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。
本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院救急科
氏名 田之畑 李菜
電話：0985-85-9547